

地域計画

策定年月日	令和7年3月13日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	焼津市 (22212)
地域名 (地域内農業集落名)	吉永地区 (高新田1,高新田2,高新田3,高新田4,吉永1,吉永2,吉永3,吉永4,利右衛門1,利右衛門2,利右衛門3,飯淵1,飯淵2,飯淵3,中島1,中島2)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	170.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	129.1 ha
② 田の面積	123.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	6.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	26.9 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	48.4 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	21.1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.9 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

・圃場整備が行われたものの、用水と排水が兼用となっている地域が存在しているとともに、農地の1区画の圃場が小さく(10a以下)、農業条件は厳しい環境にある。農家の高齢化とともに、規模の縮小や離農によって農地の貸出しや作業委託の希望が増えつつあるが、用水の管理や農地周辺の草刈り等が担い手へ負担となり集積に繋がっていかない。 ・当地区の中心となる経営体は、施設園芸農家が多く、水稻を中心とする農地の担い手の拡大意向は貸出し希望に比べて少ないため放棄地の増加が懸念される。 このような状況で地区外からの参入希望者もおおり地域農家との共存が課題となる。 ・大井川用水の下流にあるため、用水の使用について今後は地域をこえた連携の検討が必要となる。
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・施設園芸農家が多数いるため、環境制御など、ICTを活用したスマート農業に取り組む担い手を支援していく。 ・水田の活用については、地域の中心となる農業者の拡大希望について農業者間の調整を図りながら集約を進める。またその調整の中で地域外の参入者による農地利用を検討していく。 ・地域の中心となる農業者が借りられない小規模で非効率な農地については、多様な担い手の育成を図りつつ、農地とのマッチングを行っていく。 ・老朽化した農業施設については、引き続き営農が可能となるよう長寿命化や修繕を行う。
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針					
・環境制御など、ICT技術の活用したスマート農機の展開を推進することにより、効率的な農業を実現する。 ・当地区の中心となる経営体は、施設園芸農家が多く、水稻を中心とする農地の担い手の拡大意向は貸出し希望に比べて少ないため、農地中間管理事業等の活用により、認定農業者等に対する農地の集積・集約化を促進し、農地としての効率的な利用と経営規模の安定化を推進する。					
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標					
現状の集積率	35.0	%	将来の目標とする集積率	60.0	%
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標					
・集落内の耕作状況について、定期的に情報共有していく機会を設けて、効率的かつ効果的な耕作ができるように集団化(集約化)を推進する。 ・認定農業者等に対する農地の集積・集約化を加速させる。					

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
・農地の貸出しや売却を希望する農家が増加しているため、地域の中心となる農業者が耕作を継続できるよう、集約化を進めていくと同時に、地域外からの農業者にも農地の一部を担ってもらい、共存が可能となるよう利用調整を図っていく。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
・新たに貸出しを希望する農地については、農地中間管理機構を活用して利用権設定をしていくことで、再分配による農地交換などをしやすくしていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
・担い手への集積集約化が進むエリアについては補助金等を活用し、施設改修や農地の大区画化などの取組ができるよう検討していく。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
・狭小・不整形など、条件の悪い農地についても耕作が継続されるように半農半Xや定年退職後の就農者の育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
・民間事業者が実施する農業支援サービス(畦畔等の草刈りサービス、ドローンによる防除サービス等)を活用して、農業者の負担の分散化を図る。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
・自然環境の保全に資する生産方式の導入に取り組む。 ・集約化したほ場に対し、作業の効率化を目指しスマート農機の導入を促進する。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	39経営体		48.4 ha	ha		48.4 ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	(有)めぐみ自動車販売	草刈り・防除	水稻等
	㈱アースグリーンファーム	草刈り 等	

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和16年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者		稲作	0.21 ha	ha	稲作	0.21 ha	ha	1	
2	認農		稲作	1.29 ha	ha	稲作	1.29 ha	ha	2	
3	認農		稲作	1.14 ha	ha	稲作	1.14 ha	ha	3	
4	認農		施設野菜	0.31 ha	ha	施設野菜	0.31 ha	ha	4	
5	認農		施設野菜	0.83 ha	ha	施設野菜	0.83 ha	ha	5	
6	認農		複合経営	1.16 ha	ha	複合経営	1.16 ha	ha	6	
7	利用者		稲作	0.26 ha	ha	稲作	0.26 ha	ha	7	
8	認農		花き・花木・稲作	1.85 ha	ha	花き・花木・稲作	1.85 ha	ha	8	
9	利用者		稲作	0.26 ha	ha	稲作	0.26 ha	ha	9	
10	利用者		稲作	0.10 ha	ha	稲作	0.10 ha	ha	10	
11	認農		複合経営	0.63 ha	ha	複合経営	0.63 ha	ha	11	
12	利用者		稲作	0.64 ha	ha	稲作	0.64 ha	ha	12	
13	認農		稲作	7.45 ha	ha	稲作	7.45 ha	ha	13	
14	認農		稲作	5.02 ha	ha	稲作	5.02 ha	ha	14	
15	認農		複合経営	0.20 ha	ha	複合経営	0.20 ha	ha	15	
16	利用者		稲作	0.47 ha	ha	稲作	0.47 ha	ha	16	
17	認農		施設野菜・稲作	0.88 ha	ha	施設野菜・稲作	0.88 ha	ha	17	
18	認農		複合経営	1.22 ha	ha	複合経営	1.22 ha	ha	18	
19	認農		複合経営	2.22 ha	ha	複合経営	2.22 ha	ha	19	
20	認農		稲作	0.07 ha	ha	稲作	0.07 ha	ha	20	
21	利用者		施設野菜	0.42 ha	ha	施設野菜	0.42 ha	ha	21	
22	利用者		稲作	0.55 ha	ha	稲作	0.55 ha	ha	22	
23	認農		施設野菜	0.32 ha	ha	施設野菜	0.32 ha	ha	23	
24	認農		施設野菜	0.94 ha	ha	施設野菜	0.94 ha	ha	24	
25	認農		稲作	8.18 ha	ha	稲作	8.18 ha	ha	25	
26	認農		露地野菜	0.26 ha	ha	露地野菜	0.26 ha	ha	26	
27	認農		複合経営	1.28 ha	ha	複合経営	1.28 ha	ha	27	
28	認農		稲作	1.80 ha	ha	稲作	1.80 ha	ha	28	
29	認農		施設野菜	0.35 ha	ha	施設野菜	0.35 ha	ha	29	
30	認農		複合経営	2.05 ha	ha	複合経営	2.05 ha	ha	30	
31	認農		施設野菜	3.24 ha	ha	施設野菜	3.24 ha	ha	31	
32	認農		複合経営	1.32 ha	ha	複合経営	1.32 ha	ha	32	
33	認農		施設野菜	0.73 ha	ha	施設野菜	0.73 ha	ha	33	
34	認農		施設野菜	0.49 ha	ha	施設野菜	0.49 ha	ha	34	
35	利用者		施設野菜	0.29 ha	ha	施設野菜	0.29 ha	ha	35	
36	認農		もやし	ha	ha	もやし	ha	ha	36	今後調整
37	認農		花き	ha	ha	花き	ha	ha	37	今後調整
38	認農		複合経営	ha	ha	複合経営	ha	ha	38	今後調整
39	認農		施設野菜	ha	ha	施設野菜	ha	ha	39	今後調整

目標地図【吉永地区】

凡例

- | | | |
|-------------|---|---|
| ① | ⑬ | ⑳ |
| ② | ⑭ | ㉑ |
| ③ | ⑮ | ㉒ |
| ④ | ⑯ | ㉓ |
| ⑤ | ⑰ | ㉔ |
| ⑥ | ⑱ | ㉕ |
| ⑦ | ㉖ | ㉗ |
| ⑧ | ㉘ | ㉙ |
| ⑨ | ㉚ | ㉛ |
| ⑩ | ㉜ | ㉝ |
| ⑪ | ㉞ | ㉟ |
| ⑫ | ㊱ | ㊲ |
| □ 自作農等【調整中】 | | |

36・37・38・39

